

BizRobo!バージョンアップツール／チェッカーの提供を開始 ～RPA ロボットのバージョンアップ時に発生する工数を最大 99%削減、 ユーザーの対応工数を最小限に抑え、より高度な自動化を支援～

オープングループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高橋 知道）の子会社であるオープン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：石井 岳之、以下「オープン」）は、RPA ツール「BizRobo!」のバージョンアップツールおよびバージョンアップチェッカーの提供を開始したことをお知らせいたします。

■バージョンアップツール／バージョンアップチェッカー提供開始の背景

BizRobo!のバージョンアップ（例：v10.7→v11.5）を行う際には、13 項目の注意事項（作業が必要な項目）※1があります。これらをユーザーが 1 項目ずつ対応するには、作業の手間に加えて確認工数がかかり、特にロボットファイルの修正に関しては、不慣れなスタッフが対応する、対象となるロボットの数が膨大であるといったユーザー側の体制・環境により想定以上の時間を要するケースもあります。

こうしたユーザー個々の事情に左右されることなく、誰もが円滑に最新バージョンの利用を行える環境を整備したいとの考えから、バージョンアップツール／バージョンアップチェッカーの無償提供を開始する運びとなりました。

※1 詳細：<https://knowledge.bizrobo.com/s/article/25000003313>

■新ツールの概要

今回提供を開始した「バージョンアップツール」は、注意事項の中で既存の Basic エンジンロボットファイルの修正を必要とする 4 項目を自動化するためのロボットファイルです。本ツールの活用により、ユーザー自身で対応が必要な更新作業をロボットが代行します。

No	項目
1	開いている Excel をカレントウィンドウに設定時、「View」になっているか
2	v11.1 では Set Content of Cell の判定が v10 と異なる。
3	11.3 からは BER の「SSL 自動検証」がデフォルトで ON になっている
11	11.5 では クラシックエンジンが廃止になるため、BER の Webkit ブラウザーにアップグレード

バージョンアップツール／対象項目

また「バージョンアップチェッカー」は、ユーザーによる確認が必要な注意事項※2に関して、対象となるMC（Management Console）ファイルや、Kappletsのバックアップファイルをアップロードするための専用フォームです。このフォームに対象ファイルをアップロードすると、バージョンアップの影響がどの範囲に及ぶのか、具体的に何を確認する必要があるのか等の情報をブラウザ上に一覧表示します。

項目ごとに確認事項の詳細も示されるため、ユーザー側で情報を手作業で確認するといった工程を最小限に抑えることができます。



バージョンアップチェッカー／アップロード画面

バージョンアップチェッカー実行結果確認ページ（チェック項目）

各項目の詳細説明/ラフェーズ2では1、2、3、5、6、7、8、9、10、11、12のみ変更しております

No.	確認内容
1	「Set Current Window」ステップでも指定されている場合に、言語を変更して実行すると「View as ...」ステップでエラーが発生する
2	v11.1でのSet Content of Cellの判定差異
3	v11.3でのSSL証明書検証の範囲設定値
7	10.xでDASに接続してExcelアプリを操作するロボットにおいて、ショートカットキー操作がある場合、11.xへ移行後にファインダのアプリケーションを変更する必要があります
8	サスペンドしているロボットを含むバックアップでリストアするとロボットがアクティブ状態になる
11	Ver. 11.4以降のバージョンエンジンロボットにてClassicブラウザからWebkitブラウザにアップグレードする手順
6	10.xのバックアップファイルを11.5にリストア後、入力値に設定値なしのKappletが固定値有りになる

Buttons: MC・Kapplets, ロボット、スコーペット、タイプ, 実行画面へ

バージョンアップチェッカー／実行結果

※2：No.4、No.13を除く全項目が対象

■新ツール活用の効果

一例として 500 体程度のロボットにバージョンアップツールを使用したところ、ロボットファイル修正が必要な 4 項目の対応が 41.7 時間（ロボット 1 体あたり 5 分で計算）→約 90 秒まで短縮されました。

バージョンアップチェッカーの使用においても、人が対応する作業を 99%程度削減できることが実証されています。

■バージョンアップツール／バージョンアップチェッカーの提供方法

バージョンアップツール／バージョンアップチェッカーは、BizRobo!ユーザー専用サイト「My BizRobo!」にて公開しています。ユーザーであれば、こちらのサイトからどなたでも無償でファイルDL、利用が可能です。

オープン は RPA だけでなく、生成 AI との連携やビジネスオーケストレーションなどのより高度な自動化が求められる現状において、RPA のメンテナンスにかかる工数を最小限に抑え、ユーザーの皆様がビジネス革新をよりスピーディに実現できる環境を整えられるよう、引き続き製品進化、サポート体制の拡充に努めてまいります。

BizRobo!

■「BizRobo!」について

「BizRobo!」は、ホワイトカラーの生産性を革新する、ソフトウェアロボットの導入・運用を支援するデジタルレイバープラットフォームです。「ロボット」と「IT」によって、ホワイトカラーをルーティンワークから解放し、企業を始め社会全体の生産性向上を図り、未来の働き方を変えていきます。また、AIや各種業務システム、外部ツール、データと連携することで、個別業務の自動化にとどまらず、業務プロセス全体の高度な自動化と最適化を支援します。

詳細につきましては製品ページ：<https://rpa-technologies.com/products/>をご覧ください。

ー 主要製品ラインナップー

- ・ BizRobo! Basic : <https://rpa-technologies.com/bizrobobasic/>
- ・ BizRobo! Lite : <https://rpa-technologies.com/lite/>
- ・ BizRobo! mini : <https://rpa-technologies.com/bizrobomini/>

【会社概要】

■オープン株式会社 (<https://open.co.jp/>)

- ・ 本社所在地：東京都港区西新橋 3-3-1 KDX 西新橋ビル 3 階
- ・ 設 立：2013 年 7 月
- ・ 代 表 者：代表取締役執行役員社長 石井 岳之
- ・ 資 本 金：3,000 万円
- ・ 事 業 内 容：スマートロボット（RPA、AI）を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業、アウトソーシング事業、デジタルマーケティング、オンライン広告事業